

「あいち観光戦略（仮称）」（素案）に対する御意見の概要と県の考え方

|   | 御意見の概要  | 県の考え方   |
|---|---|---|
| ① | <p>全体的に「行動」「体験」型に関する記載が少ない。せっかくの愛知ならではの資源をもっと活かす必要がある。</p> <p>例えば、名古屋城内では本丸御殿の復元工事が行われているが、知り合いの訪日外国人が一番興味を持ったのが復元作業の現場だった。日本古来の道具、かんなの使い方、檜皮のふき方、全てが新鮮。しかし、週末は作業がないし、西洋の道具と比較体験できる場所もない。かんな引き体験だけでも行えたら、いかに御殿の再現がすごいことがもっと理解が深まる。同様のことは、愛知が誇る陶芸体験、扇子作り体験、和菓子作り体験、文化財保護体験などにも応用できる。</p> <p>一緒に何かをすることは最高のホスピタリティではないだろうか。</p>   | <p>体験型観光が重視される傾向が強まっていることについては、本戦略でも、資料編の「1（2）ウ 旅行形態・ニーズの多様化」において言及し、県としてもその重要性を認識しています。</p> <p>しかしながら、本戦略の根幹である「第3章 戦略とプロジェクト」において記載がありませんので、「戦略Ⅱ 観光資源の充実とブランド化の推進」の重点プロジェクト「（4）着地型観光の推進」において、体験型観光についても言及し、施策立案を促進することといたします。</p> |
| ② | <p>（訪日外国人の受入体制について）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 世界中から来た観光客に自国にいる時と同じように自国のテレビ番組と雑誌と新聞が見られるようにしてあげるべき。</li> </ul> <p>（施設整備について）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 三重県と協力して木曾岬干拓地に日本のアニメのテーマパークを作ってほしい。</li> <li>・ 世界の古代宗教や多神教の観光寺院やテーマパークを作ってほしい。</li> <li>・ 世界中の食が楽しめる食のテーマパークを作って外国人観光客に自国の味を楽しめるようにほかの国の味も楽しめるようにしてほしい。</li> <li>・ カジノを作ってほしい。</li> </ul> | <p>それぞれの御提案について関係各部署と共有し、施策立案の際の参考にさせていただきます。</p>   |

| 御意見の概要   | 県の考え方 |
|--|-------|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 世界中の映画を見られるシネコンを作してほしい。</li> <li>・ 猛禽や特定動物のテーマパークを作してほしい。</li> <li>・ 上郷スマートインターチェンジ近くの農地を宅地化して観光施設を作してほしい。</li> <li>・ 昆虫食のテーマパークを作してほしい。</li> <li>・ 世界の食のテーマパークを作してほしい。</li> <li>・ 世界中のあらゆる戦争を記録した戦争のテーマパークを作してほしい。</li> </ul> <p>(交通について)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 東京証券取引所のインフラファンドで資金を集めて愛知環状鉄道分岐ルートを建設してほしい。</li> <li>・ 地下鉄、J R、リニモ、名鉄、愛知環状鉄道を走り、上郷スマートインターチェンジから乗り入れできるレールバスを作してほしい。</li> <li>・ 愛知環状鉄道の株式上場と全株式の売却をしてほしい。</li> <li>・ 愛知環状鉄道・三河上郷駅の名称を徳川四天王榊原康政駅に変えてほしい。</li> <li>・ 愛知環状鉄道にS Lを走らせてほしい。</li> </ul> <p>(スポーツ振興について)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ あらゆる女性プロスポーツの国際リーグを作って世界中の女性プロスポーツ選手を無制限に受け入れ、自国の選手を見たい観光客と試合を放送したいテレビ局を呼び込んでほしい。</li> </ul> <p>(その他)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日本のものが良いとする愛国主義に取られすぎないでください</li> </ul> |       |

|  | 御意見の概要   | 県の考え方 |
|--|--|-------|
|  | <p>い。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 愛知環状鉄道の駅周辺の農地を宅地化して潜在的観光人口を増やしてほしい。</li> <li>・ 上郷スマートインターチェンジ完成イベントを盛大に開催してほしい。</li> <li>・ 有名スーパーモデルを集めて、ファッションショーを開催してほしい。</li> <li>・ テレビ局に対し、サービスエリア・パーキングエリア特集に代わるものとして、スマートインターチェンジ特集を提案してほしい。</li> </ul> |       |

|   | 御意見の概要  | 県の考え方   |
|---|---|---|
| ③ | <p>愛知県には、日本に誇る景観があり、あわせて歴史や産業といったお宝もある。</p> <p>しかしながら、PRがあまりにも不足しており、イメージ作りに問題がある。過去を見ても、名古屋デザイン博覧会の開催、中部国際空港の開港、愛知万博の開催などがあったが、それらが本当に愛知の起爆剤になったかは大いに疑問だ。また、松平健の「モノスゴ愛知」も、全国に愛知県を強く印象付けられたか、疑問である。</p> <p>今後、愛知県を全国、世界にPRするには、緻密かつ大胆なイメージ戦略が必要だ。</p> <p>その際、大切なのは「観光ルート」の確立だ。県内にはたくさんの観光素材があるが、全国から観光客を呼び込める素材は限られている。そのような中、重要なことは、それらの素材を、愛知にちなんで「愛の地」＝「LOVE」で結びつけ、魅力あるルートとして強くイメージさせることだ。たとえば、戦国の三英傑から発掘した「愛の物語」、徳川美術館に伝わる源氏物語絵巻に見られる「愛の物語」、東山動物園の象列車やかばの「重吉」「福子」の「愛の物語」など、愛知を訪れることで愛が芽生えるストーリーを創造するといいたいだろう。</p> <p>あるいは、「産業の道」ルートも魅力的だ。名古屋港のJRリニア・鉄道館や宇宙産業の見学できる施設、世界のトヨタを見学できる施設を結ぶルートは、世界に類のない魅力になる。</p> <p>日本古来の観光地である京都・奈良が歴史を売り物にするのに対し、愛知県は、「LOVE」というキーワードのもと、「現代」と「未来」を体感できる観光ルートを開発することで、国内だけでなく、世界に向けた観光地になれるのではないか。</p> | <p>観光ルートの確立については、本県も重要と認識しており、本戦略においても、戦略Ⅲで、観光周遊ルートの設定を通じた観光客の誘致を進めることを言及しています。</p> <p>御意見を受け、愛知県らしいテーマのもとに観光周遊ルートを設定することが重要との考え方に立ち、武将観光や産業観光など、本県ならではのテーマに沿って、魅力的な観光周遊ルートをPRすることを、戦略Ⅱの冒頭部や重点プロジェクト「(1) 武将観光・産業観光の推進」においても言及し、施策立案を促進することといたします。</p> |

|   | 御意見の概要  | 県の考え方  |
|---|---|--|
| ④ | <p>「観光街づくり」と言われるように、近年、観光が地域活性化や地域づくりの重要なテーマとなっており、その中心的な役割を市民活動が担っているケースが多く見られる。いまや、市民との連携・協働は、観光振興の持続的で効率的な発展にとって、なくてはならない重要なファクターである。</p> <p>しかしながら、この素案の中では、戦略Vで観光ボランティアガイドの育成について、戦略VIで企業・NPO・大学・留学生などとの連携・協働について、それぞれ触れられている程度で、「市民活動との連携・協働の重要性」といった観点や「市民とともに進める観光振興」についての言及が不十分ではないか。</p> <p>特に、県内で活動している観光ボランティアガイドは、「郷土愛と自己実現」をベースに自発的に活動している貴重な「観光サポーター」であり、それらによって組織されている「あいち観光ボランティアガイドの会」のような団体は、連携・支援団体として重要な存在である。現在、同会は、会員の平均年齢の急速な高齢化や会員数の漸減に直面しており、構成各団体で今後の展開に苦慮しているところも少なくないのが現状だが、一層の活動強化が求められよう。</p> <p>この素案では、概要版において、「観光ボランティアガイド」や「市民活動との連携・協働」の文字が見当たらない。ぜひ、本文、概要版ともども見直し、補強していただきたい。</p> | <p>御意見にあるとおり、観光ボランティアガイドの育成や市民活動との連携・協働は重要であるとの認識に立ち、概要版においても、その取組を明示するよう変更することといたします。</p> <p>本文においても、概要版の変更と連動する形で、所要の変更をいたします。また、市民活動との連携・協働については、戦略Vの冒頭部分において、県民の皆様を巻き込んで観光を盛り上げることを明記しているほか、重点プロジェクト「(1)観光人材の育成」において、「幅広い県民参加」を実現すること、及び「(4)県民による魅力再発見の推進」において、県民との協働による本県の観光PR・プロモーションについて記載しておりますが、戦略VIにおいても、御指摘の項目に市民活動との連携・協働について言及するよう変更することといたします。</p> |

|   | 御意見の概要  | 県の考え方   |
|---|---|---|
| ⑤ | <p>「旅」を有意義かつ楽しいものにするのは、風景はもちろん、人との触れあいである。数ある歴史、自然、民俗などがあっても、それらを漠然と眺めているだけでは、本当のおもしろさは実感できないが、ちょっとしたガイドのエスコートがあれば、楽しさは倍増する。</p> <p>その意味で、観光ボランティアガイドの活躍は重要だ。奥三河では、立ち遅れている点もあるので、人材育成や組織化が強く望まれる。</p> <p>地域の活性化と観光振興のために、観光ボランティアガイドの重要性を、この戦略に盛り込んでいただきたい。</p> | <p>本県においても、観光ボランティアガイドの活動は観光振興にとって重要であるとの認識ですが、概要版では明示していなかったため、明示するように改めます。連動して、本文内の該当項目も変更することといたします。</p>   |
| ⑥ | <p>名古屋駅から出発している「なごや観光ルートバスメーグル」は、国内客に限らず、海外客からの人気も、年々高まっている。このメーグルを支えているボランティアガイドの待遇をもっと良くし、表彰したり、教育の充実を図った上で、セントレアや豊橋駅、金山駅、三河安城駅からの路線をテスト走行してはどうか。プロのガイドより、ボランティアが支える観光戦略こそ、愛知らしく持続可能なシステムだと思う。</p>  | <p>駅や空港等の交通拠点からの観光周遊コースについては、戦略Ⅲ「交通拠点発の二次交通及び観光周遊コースの充実」の中で位置づけ、その整備を促進することとしておりますので、御意見も参考に施策の立案を図ってまいります。また、観光ボランティアガイドについては、戦略Ⅴの「(3)ホスピタリティの向上」の施策のひとつに位置付けておりましたが、プロジェクトとして明示するよう改めることといたします。</p> |

|   | 御意見の概要   | 県の考え方  |
|---|--|--|
| ⑦ | <p>1. 地元の観光業界では、医療や福祉などと比べて就職へのアピールが弱い。観光地で生まれ育った若者たちの関心も都心への流出などによって薄れてきている。地元の子ども・若者たちの発想力をもっと活かしてほしい。</p> <p>2. 県内ではかつて芸妓需要が盛んだったが、現在、組合（置屋）を持つ自治体は数ある程しかなくなっている。「芸者」は <b>geisha</b> と英語化されているほどなので、外国人観光客にはそのような事をアピールできるようにしてほしい。</p> | <p>次代の観光業界を担う人材の獲得と育成は、観光産業の持続的な発展に欠かせないものと考えております。本戦略でも、戦略Ⅴにおいて、観光人材の育成を重点プロジェクトとして掲げ、「(4) 県民により魅力再発見の推進」の中に、具体的な施策として「学校教育における地域の自然、歴史及び文化の学習の実施」を盛り込んでおります。また、「第5章 推進体制」においても、観光事業者や観光関係団体に職場体験や職場実習の受入を行っていただくよう役割期待を盛り込んでおります。御意見を受け、さらに、教育機関に対しても、地域の観光資源を学べるような機会を創出するよう、役割期待を記載することといたします。</p> <p>芸妓文化については、わが国の文化として外国人観光客にも人気があることから、訪日外国人旅行者の誘致において、参考にさせていただきます。</p> |

|   | 御意見の概要  | 県の考え方  |
|---|---|--|
| ⑧ | <p>武将観光については、地域の歴史を知ることができる取組として好感を抱いてきたが、最近は不満である。</p> <p>「忍者を活かした武将観光の推進」については、無理やりなイメージがある。「あいち戦国姫隊」の姫には、それぞれの歴史や地域性があったが、忍者隊のメンバーは半蔵以外はフィクションである。また、県内にゆかりがあるという史実はあるが、史跡がないのも難点。忍者ブームを追いかけている印象だ。</p> <p>「武将観光イベント」については、なぜ名古屋市ばかりで開催するのか。小牧、長久手、長篠でも開催すべきではないか。内容も、合戦というよりステージイベントが目立っている。</p> <p>以前、行っていた、武将観光スタンプラリーの復活を希望する。</p> <p>借り物や後追いだけでなく、本物や他にない差別化で勝負していかなくてはならないと思う。</p> | <p>忍者は、国内だけでなく海外でも人気のあるコンテンツで、誘客する際の動機付けとして有力だと考えております。しかしながら、忍者だけが本県の武将観光を代表するわけではないことから、御意見も踏まえ、「戦国武将やゆかりの史跡、忍者等を活かした武将観光の推進」と改めることといたします。</p> <p>「武将観光イベント」や武将観光スタンプラリーについては、御意見を参考にさせていただきます。</p> <p>御意見のとおり、武将観光の推進にあたっては、本県が持つ本物感を大切に、他ではできない差別化を図ってまいります。</p> |

|   | 御意見の概要  | 県の考え方   |
|---|---|---|
| ⑨ | <p>愛知県には、観光ガイドの他にも、隠れた「郷土史研究家」や「郷土の物知り博士」が多く居られるのではないかと。私は、これらの方々に、ガイドブックには書いていない「観光の穴場」や「必見の名勝史跡」等を案内していただいた。今後、このような方々を「民間活力」として活用し、観光の協力者としてはどうか。</p> <p>また、安城市内には工場見学できる施設がたくさんあるが、ほとんど観光化されていない。全国的に著名な工場などに「民間協力」を求め、「工場見学を取り入れた観光」を推進できるといい。</p> <p>愛知は全国有数の工業県であり農業県であり、しかも史跡名勝も豊富である。「史農工商」を交えた観光こそ、これからの「あいち観光」だと考える。</p> | <p>御意見のとおり、郷土史家の方々をはじめ、地域に暮らす県民の方々が観光に関わっていただくことは、大切なことだと考えております。本戦略においても、戦略Ⅴの冒頭部分で、県民の皆様を巻き込んで観光を盛り上げることを明記しております。重点プロジェクト「観光人材の育成」にあるとおり、多くの人々が観光に関われる場を提供してまいります。</p> <p>工場見学の受入については、産業観光の重要なコンテンツになり得るとの認識のもと、「第5章 推進体制」において、観光事業者以外の民間企業等に対して、「産業観光への参画」という形で役割期待を記載しております。あわせて、御意見の趣旨を踏まえ、戦略Ⅵの「(2) 企業、NPO、大学、留学生などとの連携・協働」においても、工場見学の受入について、言及するよう改めることといたします。</p> |
| ⑩ | <p>セントレアで目にした愛知県の観光ポスターに、まだ開業もしていないリニア新幹線の写真が掲載されていたが、県が作るのであれば、JR東海の施設である「リニア鉄道館」の写真ではなく、開業以来10年間営業運転している、わが国唯一のリニアモーターカー「リニモ」の写真を載せるべきではないかと。</p>   | <p>御意見のとおり、「リニモ」も重要な観光資源であると考えており、本戦略でも、トピックスとして紹介しております。ポスターへの掲載については、今後の参考とさせていただきます。</p>   |